

そだちを
ささえる ひろげん つなぐ



子どもと親のための
少人数での
親子保育教室です



☎ 098-942-7602(平日 8:30~17時)

ピアラルうらそえ 3階

(基幹相談支援センターてだこの森 奥)



そだちのひろば うぐいす

お子さんの育ちや発達に心配があったり、子育てに不安をお持ちの方が、親子遊びを通して楽しく関わり方を学び、就園のための準備をしたり、お子さんのからだや心の育ちを促す場です。



対象・利用料

対象：浦添市在住で、お子さんの言葉や行動に 気になることや困り感のある、1~3歳の親子が対象です。

利用料：無料です。



保育形態・期間

週1回の親子参加型保育を行います。

火曜日 9:30~11:30 ※祝日はおやすみになります。

保護者の方も保育に積極的に参加し、お子さんと一緒に楽しんでください😊

期間は、12回(約3か月)を1クールとしています。



スタッフ

教室には保育士、心理士が参加します。日頃の様子や変化した点、困っていることなど、必要やご希望に応じて子育て相談、お子さんの育ちに関するご相談に応じます。



教室の参加について

教室の利用にあたって申込みが必要です。まずはお気軽にご連絡ください。

面談や見学、体験保育等を通してご希望を伺いながら、お子さんひとりひとりに応じた関わり方や、持ち味を発揮できるサポートのヒントを見つけていきます。

教室終了時には、次のステップについて話し合いを持ちながら、移行にあたってのサポートを行っていきます。



保育の流れ



☆自由遊び☆

好きな遊びを親子でじっくり遊ぶことで、子どもは満足します。次への心の準備をし、自分で気持ちの切り替えができるようにすることを目的としています。子どもにとってはとても大切な活動ですので、できるだけ遅れずにご参加ください。

☆主活動☆

その日のメインとなる設定あそびです。内容は、何日か同じ活動を繰り返します。同じ活動を繰り返すことで、子どもは流れに見通しを持って取り組むことができるようになります。また「知っている、わかる」ことで、活動への主体的な参加を促します。大人も同じ活動を通して、子どもの変化をみることができます。

☆保護者ミーティング☆

本日の保育の様子を他の保護者さんと一緒に共有します。普段と違う、お子さんのすてきな姿を発見したり、自分だけでは気づかなかった、新しい関わり方を知ることができる場です。子育ての参考になるような先輩保護者さんのお話も、たくさん聞けるかもしれません。



アクセス



098-942-7602

(平日・8時30分~17時)

〒901-2131

浦添市牧港4丁目5番10号

ピアラルうらそえ 3階

基幹相談支援センターてだこの森 奥



うぐいすの由来

「ホーホケキョ」… この鳴き声のため、知らない人はいない、人々によく親しまれている鳥、うぐいす。春先になると人里において鳴き始めることから「春告鳥（はるつげどり）」ともよばれます。

「ホーホケキョ」という鳴き声は、子どものためにエサを運ぶメスに対して、オスが「ここは安全だよ、安心してね」と知らせるために鳴くのだそうです。

安心できる子育てと、花ひらくような健やかな育ちを、すべての親子さんに… そんな思いを込めて、この教室を、うぐいすと名付けました